子どもの学習支援・生活支援を

別役　美佐

「こうちネットホップ」の主催で、「子どもの貧困と学習支援・居場所づくり」の学習会が、2月21日県立大学で行われた。会場には、コーディネーターに田中きよむ（県立大学）さん、パネリストに、地域で生活支援、学習支援にかかわる方々を迎え、それぞれの報告に参加者の70数名は、耳を傾けた。

藤田毅さん（太平洋学園）＝貧困は、子どもたちの学習意欲や将来への希望までも奪っている。中学生を対象として「サポートスクール」で、大学院生、現職教員等で、無料の学習支援にあたっている。

浜田美保さん（さわやか高知）＝朝ごはんを食べずに学校へ行っている子どもたちへの食事の提供からスタートをした。地域の小学生が中心で、夏休み限定で活動を行い、自ら、掃除や食事の準備、片づけをする子どもの姿が見られるようになった。

中島香織さん（弁護士）＝地域や関係者の協力のもとで、子どもの居場所づくりに取り組み、「こども支援ネット　みんなのひろっぱ」を立ち上げた。意欲や積極性までたどりつくことが困難な子どもの居場所作りに取り組んでいる。県立大学生＝学習支援を通じて、自分の居場所をみつけた子ども達は、自己肯定感・意欲の向上・自尊感情が生まれてきている。等の報告があった。

高知県の子どもの貧困率は高く＝２０１２年は、18.9％（全国13.8％）＝増加傾向にある。スタッフとして、また、資金面でも協力を願いたい趣旨が訴えられた。年齢を重ねると子どもとの距離感に、また見守る心にゆとりが生まれてきます。散歩の途中で「あらっ」と思う窓辺が見えれば、立ち寄ってみませんか。

子どもの貧困と学習支援・居場所づくりの学習会

初月農園だより

害獣

島本　聡

あるゲーム番組で、農作物の被害額が一番大きいのは、イノシシ、サル、鹿のうちどれか？。私は迷わずイノシシと叫んだのだが、正解は鹿であった。近年の暖冬で、生活圏を北のほうへ広げているらしい。

さて、わが農園での害獣被害の大きいのは、次のうちどれでしょうか？、（モグラ、ハクビシン、ネズミ，人）正解はハクビシン。

大きな猫ぐらいの長いしっぽのある、鼻に白いすじの入ったタヌキを創造してください。

これが雑食性で、わが農園の周りをうろつくのである。5年ほど前になる、春からせっせと育て、やっと卵を産みはじめた土佐ジロウ（地鶏）18羽を一晩にして殺害されてしまった。家族で訪れてゲームのように殺害して退散していったのだろう。その後入室を阻むのに、金網を張り替えたり、センサーライトを4個もはりつけるなど、卵2000個分の設備投資を強いられてしまった。

また昨年秋には、ポットに植え付けたエンドウ豆を、1000粒づつ3回も食べられてしまった。鳥対策に施した、不織布や寒冷紗も穴をあけ本当に上手に豆だけをたべてゆくのである。犯人を特定できたのは、愛犬が排水溝にハクビシンの若者を追いつめたことによる。捕まえみると、結構かわいい。殺すのはためらわれたので、保健所に処分をうかがったところ、日本では鳥獣保護法により、殺すことはままならない、保健所で引き取ることもできない。逃がしてやれとの回答。「聞くのでなかった」と後悔しながらも、嘘つき政治家よりは、許せる行為。かなり遠くの山に退去を命じた。

ダイナミックに滑っているのは誰でしょう

2016年

国際女性デー高知県中央集会

廃止しよう！戦争法
取り戻そう！立憲主義
世界の女性と手をつなぎ
ジェンダー平等へ

とき　3月8日（火）18:30～20:30
ところ　ソーレ 3F 大会議室

講師　坂本真帆弁護士

昨年末、最高裁大法廷で判断された「民法の同姓強制は合憲」判断について考えます。大法廷15人の裁判官のうち女性はわずか3人。3人とも違憲判断をしました。国際的にはどうなのかなど、若い視点で視野を広げて提起してくださると思います。講師は通称別姓で闘う新米ママさん弁護士です。

プログラム
18:30　開会
　活動報告
18:50　講演　坂本真帆弁護士
19:50　交流
20:20　集会宣言
20:30　閉会

主催：2016年国際女性デー高知県中央集会実行委員会
実行委員長　加藤優子（高知市教組）
連絡先（事務局）新日本婦人の会高知県本部
高知市追手町 2-6-7　Tel.088-875-6591　Fax.088-875-6568

会費納入のお願い

会費納入をお忘れではありませんか。振込用紙が無くなった方は、事務局まで連絡して下さい。